

かんしゃ



10月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2020
Vol.183

「赤い羽根共同募金運動」 ～じぶんの町を良くするしくみ～



毎年10月1日から12月31日の間、「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されます。長崎県共同募金会諫早市支会は、高齢者福祉、障害者（児）福祉、児童青少年福祉、地域福祉など相互のたすけあいを必要とする福祉活動の費用に充てることを目的に、赤い羽根共同募金運動を実施します。ご協力をお願いします。

令和元年度募金実績額は、19,004,358円でした。

皆さまからいただいた募金は、以下のとおり活用させていただきます。



ひとり暮らし高齢者の集い



黄色い帽子



高次脳機能障害者サロン

諫早市の高齢者のために

4,041,000円

- ・ふれあい食事サービスの助成
- ・ひとり暮らし高齢者の集いへ助成

諫早市の障害のある方のために

288,000円

- ・障害者福祉協会等の福祉団体への助成
- ・高次脳機能障害者サロンの実施

諫早市の子どもたちのために

3,656,000円

- ・黄色い帽子贈呈
- ・修学旅行費の助成
- ・福祉協力校の助成

諫早市の母子家庭の支援のために

86,000円

- ・母子寡婦福祉会への助成

諫早市地域での生活をより良くするために

2,323,000円

- ・子育てサロンの活動費助成や子育てサロン研修会の実施
- ・広報紙「かんしゃ」発行

長崎県内のために

8,610,358円

- ・県内の社会福祉施設等の整備、社会福祉団体・赤い羽根号の助成等諫早市内では（福）つかさ会、諫早ワークスが助成を受領
- ・大規模災害のための準備金

◎災害に赤い羽根募金が活用

令和元年度は、各地で「観測史上初」と言われるほどの大雨や台風が発生し、広範囲に、しかも長期間にわたって被害をもたらしました。

長崎県内で災害が発生した場合は、災害復興支援に活用されます。

今だからこそレクリエーションの力で笑顔に！

「諫早レクリエーション研究会」（小川供孝代表）では、新型コロナウイルスの影響で自粛生活が続く中、レクリエーションの力で笑顔になるよう「新しい生活様式に対応したレクリエーション」を提案し、講師派遣を行っています。今回は、そのうち3例をご紹介します。

—「新しい生活様式に対応したレクリエーション」の例—



レクリエーションの例 ①

- 1～15まで数え足踏みしながら
- 1回目… 3の倍数で拍手する
- 2回目… 3と5の倍数で拍手する
- 3回目… 3の倍数で両手と頭・5の倍数で拍手する

☞ 感染予防のポイント

「道具を使わず、体を使う」



レクリエーションの例 ②

サイコロの1～6の目が順番にでるまで振っていき、最後6の目が出るまで行い、でたら手をあげる

☞ 感染予防のポイント

「座る位置は横並びにする」

「サイコロは各人が持つ（共有しない）」



レクリエーションの例 ③

- ・ 白い紙などに5×5のマス目を記入
- ・ マス目に都道府県名を自由に記入
- ・ 親を決め都道府県を読み上げて、記入した名前が出たらマークしていき、たて、よこ、ななめの列が並べば上がり

☞ 感染予防のポイント

「各自で使用し、共有しない」

～「新しい生活様式に対応したレクリエーション」～

その他の感染予防のポイントは…

- ・ 回収した道具は、すぐに消毒する
- ・ マスクをしたままで、自分に聞こえる程度の声は出した方がいいと言われています。
- ・ 細めに手洗い、換気、水分補給をする など
- ・ 道具は一人ずつ渡していく。回さない。

いつもやっていることを少し工夫する
(共有ない・消毒する・近づかない)
ことができるようにすることです

研究会では、「新型コロナウイルスの影響で、みんなが不安やストレスを感じている今の時期だからこそ、レクリエーションの力でみんなの心をつなぎ、いきいきと笑顔にしていきたい」と皆さんに呼びかけています。

詳しい情報や講師派遣などに関するお問い合わせは、諫早レクリエーション研究会事務局までご連絡ください。

【諫早レクリエーション研究会 事務局】

平山 百合子氏 090-9070-8001
(ご依頼される場合は、ご相談ください)

安心安全なまちづくりにするためには

上山地区社会福祉協議会（山口知義 会長）には、上山実守りの会（公文園子 会長）というボランティア団体があります。中央部地域包括支援センターの呼びかけに賛同した人たちが、平成18年に結成し、高齢者が上山に住んで良かったと思えるよう、点検パトロールや訪問活動など、安心、安全な地域づくりを目指して活動に取り組んでいます。

★上山実守りの会ってどんなメンバーですか？

自治会長、民生委員、老人会、健全育成会、福祉協力員などで構成され23名が活動しています。



★実守りの会はどんな活動をしていますか？

70才以上の要支援の高齢者約100人を訪問し、安否を確認しあっています。

月1回の定例会（第3火曜日）に行き、情報交換を行います。

また、地域の危険箇所の点検パトロールも兼ねて行っています。

★会員のための研修会を実施していますか？

緩和ケア研修会、認知症研修会、AED研修会など研修会を通じて、見守り活動中の事故等の対応を適切に行えるよう備えて活動します。

★これからの目標について

上山実守りの会では、上山地区に住む高齢者が安心して生活が送れるよう、今後も個別訪問や点検パトロールを継続して行い、危険箇所が見つかった場合は、諫早市に提言するなど見守り活動をしていきます。

また、会員を随時募集しておりますので、活動をしたい方は、問い合わせしていただければと思います。

問い合わせ先は、
公文園子氏 連絡先 23-1598

令和2年度諫早市戦没者追悼式 (お知らせ)

これまで大戦で亡くなられた戦没者を悼み、平和を記念するため諫早市戦没者追悼式を開催いたします。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、参加者を招待者のみとさせていただきます。

なお、式典当日の様子は、諫早ケーブルメディアによる生中継とあわせて動画配信を行います。

期日：10月7日（水）

時間：10時から

場所：諫早文化会館大ホール

3SUNTV 加入者向けコンテンツ アプリダウンロード無料!
スマホのデータ放送アプリで番組配信!!

3SUNアプリ
スマホやタブレットでもデータ放送や3SUNテレビを見ることができます!!

① スマートフォンから

諫早ケーブルメディア

② メニューから3sunTV

③ 3sunオンデマンド視聴案内



④ 専用アプリのダウンロード



名前(カタカナ)：サンテレ
電話番号：245100
視聴時間解放：9時から11時まで

創業54年を迎え、時代の変化に対応しつつ「ご縁」を大切に人も地域も元気にしたいとチャレンジを続ける東洋印刷。打越昭彦社長に「心がけていること」について話を伺いました。

地域社会の一員として

昭和41年、先代の父（打越良夫氏）が、まちの印刷屋として幸町に開業しました。創業当時と比べると、生活スタイルや価値観も多様化し、今や本もスマホで読む時代となるなど、会社を取り巻く環境は変化しています。そのような中でも地域の方をはじめ、たくさんの方々に支えられて現在に至っていることを忘れず、地域社会の一員としてできることを続けています。

交通事故ゼロを願って

年に4回行われる交通安全運動期間に合わせて、交通安全を呼びかけるノボリを手に、会社前の道路で交通安全啓発活動を行っています。交通事故のない「明るく住みよいまちづくり」は、地域全体の目標でもあり、社員共通の願いでもあります。



子ども達に教えてください

次代を担う子供達を守るため、「こども110番」のノボリも掲げています。子どもたちが危険に遭遇するなど、困ったことがあった時に安心して立ち寄れる緊急避難場所として活用していただきたいと考えています。地域の防犯力・抑止力を高め、子どもやご家庭の安心・安全に少しでもお役に立てればと思っています。



幸せつなぐお手伝い

最近では、前撮り専門「MAEDORU! Wedding」様のパートナー企業としての活動もスタート。お互いの利益よりもお客様の笑顔のためのお手伝いのできる喜びをあらためて実感しています。

今後も、人と人、人と企業、企業と企業をつなぐ架け橋となれるような企業でありたいと考えています。



東洋印刷 有限会社

諫早市幸町38-26 TEL 22-3719

東洋印刷有限会社

検索

～自分のために みんなのために～ 新型コロナウイルス感染予防の取り組み

マスクを着用
しましょう



うがいや
手洗いを
念入りにしましょう



こまめに
換気
しましょう



編集
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

Facebookを開設しております♪最新情報を発信中!!



諫早市社会福祉協議会



10月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。
財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料
専門
相談

開設日	10月23日(金) 司法書士
開設時間	午後1時30分～4時
場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報紙に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆さまから募集しています。